

認定こども園荒島の概要

(令和6年10月1日時点)

施設名	認定こども園荒島		施設の種別		幼保連携型認定こども園		
所在地	荒島町3508		電話番号		0854-28-8416		
受入年齢	1歳～		設置者		安来市		
利用定員	1号認定	5名	2・3号認定	49名	合計	54名	
入所児童数	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
	—	6名	11名	11名	15名	11名	54名
開所時間	7:00～19:00						
教育標準時間 (1号認定)	8:30～14:00						
保育標準時間 (2・3号認定)	7:00～18:00						
保育短時間 (2・3号認定)	8:30～16:30						
実施事業	<input checked="" type="checkbox"/> 延長保育 <input checked="" type="checkbox"/> 預かり保育 <input type="checkbox"/> 一時預かり <input type="checkbox"/> 休日保育 <input type="checkbox"/> 病後児保育						
職員配置	園長1名、保育教諭10名、調理員2名						
施設の概要	鉄筋コンクリート造平屋建て、園舎面積1177.25㎡、園庭面積2560.00㎡、乳児室面積60.00㎡、ほふく室面積0.00㎡、保育室面積364.00㎡、遊戯室面積216.00㎡、敷地面積4864.00㎡						
保育料	安来市が市民税額等に応じて決定した利用者負担額						
利用者負担、その他の費用	延長保育料(2・3号) 100円/30分 預かり保育料(1号) 200円/1時間 保育用品 年額3,000円程度 給食費(1号副食費) 月額3,200円(おやつ代は別途) 給食費(2号副食費) 月額4,500円(おやつ代含む) 保護者会費 月額500円 行事等にかかる費用は実費						
教育理念 保育方針 保育内容等	【教育・保育方針】 ○健康で安全な生活を送ることができるように生活習慣や態度を身につける。 ○自分の思いや考えを表現できる力を育むと共に相手の個性や違いを受け入れ大切にできる力を育てる。 ○保護者の意向を理解・受容し、様々な機会を捉えて適切に援助する。						

<p>施 設 の P R</p>	<p>市内の最西側に位置し、近くには国道9号、山陰本線荒島駅も近く交通の便は非常に良い位置に設置しています。また、豊かな自然に囲まれるとともに、古代王陵の丘にも近く、頂上から望む中海周域は目をみはるものがあります。</p> <p>本園は幼稚園、保育所を統合し、認定こども園として就学前の教育・保育を一体的に行っています。</p> <p>1歳児から就学前の子ども達が、心を通わせる教育・保育のあり方、職員間の連携・協働の元で安全に留意しながらクラスを行き来し、子ども達の自然な交流を大切に支える交流内容・方法に心がけています。</p> <p>また、下記の教育推進も重点を置きながら、教育・保育を進めています。</p> <p>① ふるさと教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長寿会、童話のサークルの方々をはじめ地域の「人・物・自然」に触れ合いながら、ふるさとやそこで暮らす人々に親しみを持つ心を育む。 荒島踊りなどの郷土の文化芸能を体験し、地域の方々と共に楽しむ。 <p>② 食を大切にする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給食を通して「食べる」ことの大切さを知らせ、子ども達にとって現在、将来にわたって生きてくる活動の推進。 ・子ども達と栽培した野菜の収穫や近隣の山、畑で採らせて頂いた自然物（梅の実、たけのこなど）を自分たちの手で調理し食する喜びを味わう活動の推進。 <p>③ インクルーシブシステムを取り入れた教育・保育</p> <p>それぞれの違いや個性を認め合い、支え、育ち合う保育を目指しています。</p>
------------------	---

<施設の写真>

施設全景



園庭



保育室

